

11.25 (金) は 婦選会館へGO!

東京都渋谷区代々木 2-21-11 ☎ 03-3370-0238



10:30-12:15 市川房枝研究会セミナー

2005年発足の市川房枝研究会は、市川房枝(1893-1981)の全体像解明のため、財団所蔵の史資料を駆使し、その言説と活動を「婦人参政権運動」「公職追放」、そして戦後の「人権・平和・政治浄化」に分けてまとめ、このほどその三部作が完成しました。最後の研究会は公開セミナーとし、10年余、市川研究に打ち込んだ研究員*による「私が伝えたい市川房枝」の発表と、参加者との質疑、意見交換を行います。史資料の一部もお目にかけてみます。ご参加お待ちしております。

定員 30名。参加費無料。準備の都合上、なるべく事前にお申込み下さい。

14:00-16:40 三部作完成記念講演会

14:00-14:10 あいさつ 財団理事長 山口みつ子

14:10-14:25 経過報告 市川房枝研究会主任研究員 伊藤康子

14:30-15:30 「市川房枝に学び、女性の生き方を考える」

JT生命誌研究館館長 中村桂子氏

15:40-16:40 「出たい人より市川房枝」 元時事通信記者 長沼節夫氏

定員 50名。参加費 1,080円 (要予約。先着申し込み順)

17:00-18:30 三部作完成記念パーティ

今年は女性参政 70周年。話題はいっぱい!!! 食事を囲んで交流、ご歓談下さい。

定員 60名。参加費 4,320円 (要予約。先着申し込み順)

市川房枝研究会* (主任研究員=伊藤康子/研究員=枝松栄・国武雅子・久保公子・進藤久美子・鈴木尚子・水野真知子・八木博子・山口美代子・横澤清子)

主催 公益財団法人市川房枝記念会女性と政治センター

TEL 03-3370-0238 FAX 03-5388-4633 fitikawa@trust.ocn.ne.jp

*

参加申込み書…該当欄を○で囲み参加費などは11/10(木)迄にお払込み下さい。料金はすべて税込。予め本をご希望の方は送料(実費)を合わせてお支払下さい。

振込先 三菱東京UFJ銀行新宿中央支店 普通 5562919

公益財団法人市川房枝記念会女性と政治センター

研究会セミナー 無料	記念講演会 1,080円	記念パーティ 4,320円	本 No.3 2,376円	本 No.1~3 6,372円 ケース入り

お名前

合計金額(円)

ご連絡先

ご所属

メッセージ

『市川房枝の言説と活動』三部作完成記念 女性参政七〇周年



No.1
2008年刊



No.2
2013年刊



No.3
2016年刊

EVENTS

第2部：記念講演



中村桂子（なかむら・けいこ）氏

JT 生命誌研究館館長。東京都出身。1936 年生まれ。東京大学理学部化学科卒業、東京大学大学院生物化学専攻博士課程修了（理学博士）。国立予防衛生研究所、三菱化成生命科学研究所人間自然研究部長、早稲田大学人間科学部教授、JT 生命誌研究館副館長を経て現在館長。東京大学先端科学技術研究センター客員教授、大阪大学連携大学院教授も歴任。『知の発見「なぜ」を感じる力』（朝日出版社、2015 年）、『科学は未来をひらく：〈中学生からの大学講義〉3』（筑摩書房、2015 年、共著）、『絵巻とマンダラで解く生命誌』（青土社、2016 年）他著書多数。



長沼節夫（ながぬま・せつお）氏

1942 年、長野県飯田市生まれ。京都大学卒。予備校教師・フリーランス・時事通信などを経て現在、日本地域新聞図書館記者・「メディアウオッチ 100」編集委員・日本記者クラブ会員。元大妻女子大学・神奈川大学非常勤講師（マスメディア担当）など歴任。主要記事「金大中氏との 40 年」（日本記者クラブ会報）、「スクープ・天皇 x マッカーサー第 3 回会見」（朝日ジャーナル）、『天皇の軍隊』（朝日文庫、1991 年、共著）など。国会クラブ（社会部）詰め時代、晩年の市川房枝さんをカバーした。

第1部：市川房枝研究会公開セミナー

伊藤康子（いとう・やすこ）

1934 年生まれ。元中京女子大学（現至学館大学）教授。愛知県編さん委員会近代史第 2 部会部会長。愛知女性史研究会会員。『闘う女性の二〇世紀』（吉川弘文館、98 年）、『草の根の婦人参政権運動史』（同、2008 年）等。

枝松 栄（えだまつ・さかえ）

1940 年生まれ。元国立国会図書館専門調査員。在職中、米国立公文書館で日本占領関係資料収集に携わる。現在、（公財）市川房枝記念会女性と政治センターで市川房枝史資料の整理作業にあたる。

国武雅子（くにたけ・まさこ）

1961 年生まれ。長崎純心大学非常勤講師。長崎女性史研究会代表。論文「戦後女性運動の起点—市川房枝を中心に」（長崎純心大学大学院『人間文化研究』創刊号、2003 年）他。

久保公子（くぼ・きみこ）

1950 年生まれ。（公財）市川房枝記念会女性と政治センター常務理事・事務局長、『女性展望』編集長。元市川房枝参議院議員秘書。『市川房枝集』（解題、日本図書センター、94 年）他。

進藤久美子（しんどう・くみこ）

1945 年生まれ。元東洋英和女学院大学教授。『ジェンダー・ポリティックス』（新評論、97 年）、『ジェンダーで読む日本政治』（有斐閣、2004 年）、『市川房枝と「大東亜戦争」』（法政大学出版会、14 年）等。

鈴木尚子（すずき・なおこ）

1945 年生まれ。元国立国会図書館専門調査員。『現代日本女性問題年表 1975—2008』（鈴木尚子編、ドメス出版、2012 年）他。

水野真知子（みずの・まちこ）

1952 年生まれ。元野間教育研究所研究員。「水上生活者の子どもと地域の学校」（『地域の教育の歴史』、川嶋書店、2003 年、共著）、『高等女学校の研究 女子教育改革史の視座から 上・下』（野間教育研究所、09 年）等。

八木博子（やぎ・ひろこ）

1939 年生まれ。元参議院議員山高しげり秘書、元（財）市川房枝記念会職員。『母子福祉を拓く』（ドメス出版、2000 年、共著）、『山高しげり著作集』（解題、日本図書センター、07 年）等。

山口美代子（やまぐち・みよこ）

1929 生まれ。元国立国会図書館主査。（公財）市川房枝記念会女性と政治センター評議員。『近代日本婦人問題年表』（丸岡秀子・山口美代子編、ドメス出版、1980 年）、『資料明治啓蒙期における婦人問題論争の周辺』（編・解説、同、89 年）等。

横澤清子（よこざわ・きよこ）

1947 生まれ。日本近代史研究者。『自由民権家 中島信行と岸田俊子—自由への闘い』（明石書店、2006 年）、『武相の女性民権とキリスト教』（町田市立自由民権資料館、16 年、共著）等。